

令和5年3月13日

青梅市立美術館 市民ギャラリーご利用者様

青梅市立美術館

新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底について（お願い）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、青梅市立美術館市民ギャラリーをご利用される主催者におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大を防止する観点から、次のとおりご対応いただきますようお願いいたします。なお、当館における対策は、関連のガイドラインも踏まえ裏面のとおりとしています。ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

○ ご来館される皆様へのお願い

主催者側のスタッフも含め、ご来館される方は事前に検温をお願いいたします。発熱（平熱と比べて1度以上高い）がある方、及び風邪症状（咳、咽頭痛）がある方、明らかに体調不良と思われる方については、入館をお断りさせていただきます。

1 衛生面について

- (1) マスクの着用は重症化リスクの高い人等に感染させない配慮を継続しながら、個人の判断でお願いします。
- (2) アルコール消毒液での手指消毒、こまめな手洗いをお願いします。
- (3) 咳エチケットなど他の来館者へのご配慮をお願いします。
- (4) 来館日時についてご自身での把握・記録をお奨めします。
- (5) 来館中に体調を崩された場合は、お近くのスタッフにお声がけください。
- (6) 来館後、新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、速やかに当館へご連絡ください。

2 施設利用について

- (1) 館内では、人と人が触れ合わない程度の間隔を確保してください。
- (2) 一度に大人数でのグループでの来館はご遠慮ください。なるべく分散して入館するようお願いします。
- (3) 飛沫感染予防のため、極力会話はお控えください。
- (4) 来場者に対して、感染予防に係る周知を徹底してください。
- (5) スタッフは、毎日検温を行い、健康チェックをお願いします。
- (6) 館内では空調システムにより外気取り込みの換気を行いますが、開室中は2か所以上の扉を開放する等、会場内の換気を徹底してください。

- (7) 会場内で来場者が密集しないよう、入場者数を制限する、案内表示する、陳列作品の間隔を空けるなど、人と人とが触れ合わない程度の間隔を確保し、3密を避けるための工夫を実施してください。
- (8) 手で触れることができる展示物は、原則接触を中止するようお願いします。
- (9) 参加者同士が近距離で会話することが想定されるワークショップやギャラリーガイド等においては、主催者側の判断でマスク着用を要請してください。

※万が一、来場者・スタッフが発症した際は、当館や保健所と適切に連携し対応するようお願いします。

青梅市立美術館の感染防止対策

- ・館内に手指消毒液、液体せっけんを設置します。
- ・館内の清掃・消毒を徹底します。
- ・館内は、空調システム等により外気取り込みの換気を実施いたします。
- ・美術館受付に飛沫防止のためのパーテーションを設置いたします。
- ・当館スタッフは、毎日検温を行い、健康をチェックします。
- ・来館者・スタッフが発症した際は保健所と適切に連携します。
- ・当館の感染防止対策の状況について、来館者に向けてホームページ等で周知します。

※以上の内容は、都内の感染状況等により今後変更となる場合があります。

青梅市立美術館

東京都青梅市滝ノ上町 1346-1

電話 0428-24-1195 FAX 0428-23-8229